

バヌアツ共和国から No2

青年海外協力隊
金野 優樹
職種 自動車整備

こんにちは、今年も残すところあとわずかとなりました。12月になりこちらでは本格的な夏に入ろうとしています。

今回は自分の活動について紹介したいと思います。私が任地に赴任してから8か月が過ぎました。初めは言葉の壁に悩まされ苦勞するだろうと思っていましたが、周りの職員が皆フレンドリーに話しかけてくれ1ヶ月、2ヶ月と日を重ねるにつれ日常会話や仕事で使う専門用語等も少しずつ話せるようになりました。

さて、ここから本題に入ろうと思いますが、私は赴任するにあたり職場から3つの要請を受けていました。

1. 技術指導
2. 5Sを使った環境整備
3. 部品の調達先の確保

以上の3点です。初めの3ヶ月ほどは自分が職場に慣れるための期間と思い、整備工の方と一緒に仕事をしていました。その中で、私が感じたことは次の通りです。

1. 技術指導 → 基本的なことは皆理解している。
2. 5Sを使った環境整備 → 5Sができていない。そして、管理がずさん。
3. 部品の調達先の確保 → 時間は掛かるが全ての部品の調達は可能。

このような印象を受け、私は環境整備を中心に進めていこうと決めました。というのも「5S」ができていないことにより、安全性の面はもちろん、整備中にスペアパーツがないことに気づいたり、オイルや燃料の使用量、コスト等の週間、月間の決算が不正確になっている現状があるからです。そこで私はコンピュータシステムの導入を同僚に提案し、管理体制の改善に向けて活動しています。

第一ステップとして5Sですが、赴任時と現在との比較です。





5Sに関しては現在このような状況です。まだ次のステップに移れていませんが今後はコンピューターで作業内容を打ち込み、部品、オイル、燃料等の管理をリンクさせるようなシステム導入を目指して活動していきたいと思ひます。以上バヌアツ、サント島からでした。